

HIDEKI PIANO NAGANO RECITAL

PROGRAM

クーブラン

クラヴサン曲集第4巻
第22組曲4.「うなぎ」
クラヴサン曲集第3巻
第14組曲7.「シテール島の鐘」
クラヴサン曲集第4巻
第24組曲8.「二重生活者」

Couperin: L'Anguille
Le Çarillon de Cithère
L'Amphibie

ドビュッシー

12の練習曲から第8曲
「装飾音のための」
12の練習曲から第9曲
「反復する音符のための」

Debussy: Étude pour les agréments
Étude pour les notes répétées

マントヴァーニ

4つのエチュード
Mantovani: 4 Études

フォーレ

ノクターン第6番作品63
Fauré: Nocturne N.6 Op.63

ラヴェル

組曲「鏡」

1. 蛾
2. 悲しげな鳥たち
3. 海原の小舟
4. 道化師の朝の歌
5. 鐘の谷

Ravel: Miroirs

1. Noctuelles
2. Oiseaux tristes
3. Une barque sur l'océan
4. Alborada del gracioso
5. La vallée des cloches

永野英樹。ピアノ・リサイタル

2023

7.15 [土] 13:30開場 14:00開演
東京文化会館 小ホール

入場料 全席自由 一般 ¥5,000 学生 ¥2,500 (税込)

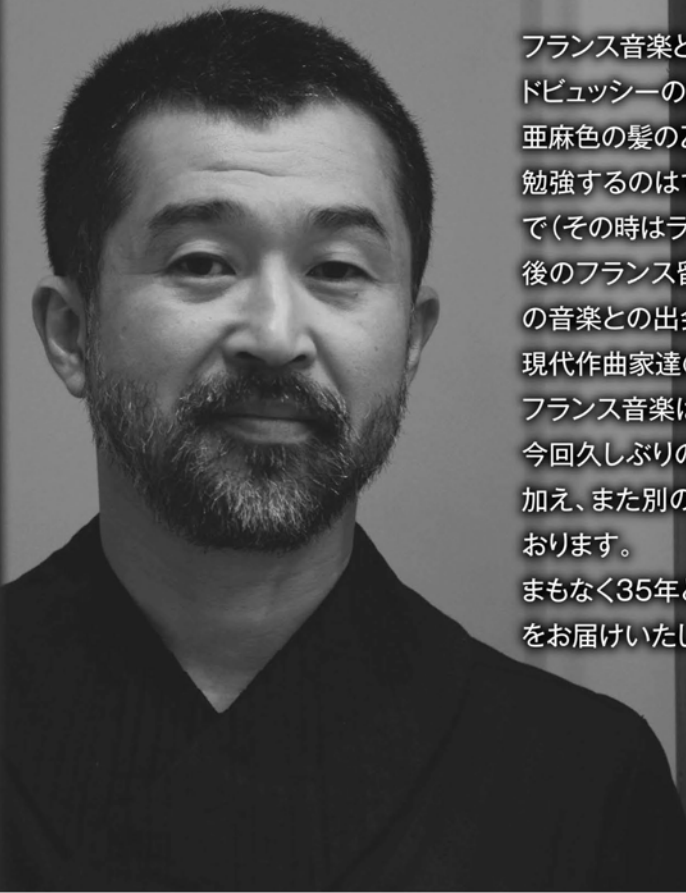
※25歳以下。当日学生証ご提示の上ご入場下さい。

主催・お問合せ

AMATI TEL:03-3560-3010

〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-5-S103

<https://www.amati-tokyo.com>



フランス音楽との出会いは小学校低学年まで遡ります。レコードで知ったドビュッシーの作品の数々。子供ながらも想像を掻き立てられる標題。亜麻色の髪の乙女、雪は踊っている、水の反映……。実際にフランス音楽を勉強するのはずっと後大学に入ってからでしたが、念願のフランス音楽で(その時はラヴェルでした)自分なりに追求した音へのこだわりは、その後のフランス留学でも続いていきます。フォーレ後期の作品やメシアンとの出会い、アンサンブルアンテルコンタンポランでのフランス現代作曲家達の作品、殊にブーレーズの指揮の下で演奏した彼の作品。フランス音楽は私の音楽人生の中で、常に付かず離れず側にいました。今回久しぶりのリサイタルでは、クーブランという新たなレパートリーも加え、また別の角度からフランス音楽を聴いていただけたら、と願っております。

まもなく35年となるフランス在住の集大成として、フランスのエスプリをお届けいたします。

永野英樹(ピアノ) Hideki NAGANO, Piano

1968年名古屋生まれ。

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業、東京芸術大学音楽学部ピアノ科入学後渡仏。パリ国立高等音楽学院に学び、'90年、歌曲伴奏科を一等賞で、翌'91年には同ピアノ科を満場一致の首席で卒業した。

'92年には同音楽学院室内楽クラスも一等賞で卒業し、以後、パリを中心にヨーロッパで活動する。伊達純、播本三恵子、ジャンクロード・ペンティエ、ジャンフランソワ・エッセー、ジャック・ルヴィエ、アンジェイ・ヤシンスキーに師事。

モントリオール、オルレアン等の国際コンクール入賞を経て、95年、ビエール・ブーレーズが主宰するアンサンブル・アンテルコンタンポランのソロ・ピアニストとして迎えられ、現在まで活動を続けている。ブーレーズはもとより、新旧音楽監督及び客演指揮者、デイヴィッド・ロバートソン、ジョナサン・ノット、スザンナ・マルッキ、マチアス・ピンチャー等のもとでソリストを務め、カーネギーホール、ルツェルン音楽祭、ベルリン・フィルハーモニー等で演奏し、好評を博す。

日本でもリサイタルやオーケストラとの共演も多く、これまでに、NHK交響楽団、読売交響楽団、大阪センチュリー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京都交響楽団などのオーケストラと、指揮では岩城宏之、シャルル・デュトワ、秋山和慶、高関健、井上道義、矢崎彦太郎、沼尻竜典、下野竜也らと共演。レパートリーは、現代作品に留まらず古典の作品も多く、朝日新聞や日経新聞などで高く評価された。村松賞・('98)・出光賞('98)・ショパン協会賞('99)を受賞。

録音は、「21世紀フランス音楽作品集」(Fontec)、「アンタイル作品集」(Pianovox)、「プロコフィエフ・メシアン・ミュライユ」及び、「ラヴェル・ピアノ作品集」をDENONより、「J.Harvey: Bird Concerto/ロンドンシンフォニエッタ」(NMC Recordings)、またアンサンブル・アンテルコンタンポランとの録音はドイツ・グラモフォン、カイロス等から発売され、最近ではリゲティのピアノ協奏曲(Alpha classics)やブーレーズのピアノ作品「天体暦の1ページ」(ドイツ・グラモフォン)がリリースされている。

現在もフランスに在住し、ヨーロッパ各地で活躍している。

2023年7月15日(土)14:00開演(13:30開場) 東京文化会館 小ホール
一般 ¥5,000(全席自由) 学生 ¥2,500(全席自由)

チケット予約

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
イープラス <https://eplus.jp/> (PC&携帯)
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (PC&携帯) (Pコード: 237-543)
ローソンチケット <https://l-tike.com/> (PC&携帯) (Lコード: 35769)

チケット
好評発売中

新型コロナウイルス感染防止へのご協力をお願い

【ご来場の際に】●感染防止策実施のため、時間に余裕をもってご来場ください。●鼻と口の両方を確実に覆うマスクの着用を推奨しております。また、咳エチケットの実践、入場時の手指消毒や検温にご協力ください。検温で平熱と比べて1度程度以上の高い熱が確認された場合は入場をご遠慮いただきます。●ロビーでは、お客様同士の談話などを極力控えてください。公演中も楽間、曲間での咳や咳払いを極力控えてください。また、ブラボー等の声援はマスク着用の上でお願いします。●出演者へのプレゼント、面会は極力お控えください。●入退場やトイレ使用の際、お客様同士一定の間隔をあけていただきますようお願い申し上げます。

【以下に該当されるお客様はご来場をお控えください】●平熱より1度程度以上の発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状がある。●新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある。●過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、及び当該在住者との濃厚接触がある。

【その他】●感染拡大防止のため、当日スタッフから指示があった場合には、ご協力いただきますようお願い申し上げます。●これらの対策は、感染状況などに照らし、適宜変更されることがございます。

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお買い求め下さい。

①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。②いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。③演奏中は入場できません。④未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚のチケットが必要です。⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑦ネットオークション等によるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑧他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。